

H23.6.20

千葉大学造園学部(柏市) 『大震災の体験とこれからの復興への思い』 講演

東日本大震災から三ヶ月が過ぎ、避難生活、東京と現地を往復してボランティア活動を続け、時間の合間を縫い、各所において『大震災の体験』の講演を行っています。

今回は、千葉県柏市の千葉大学造園学部のキャンパスで、これからの若者約20名に“喝！！”を注入してきました。

▼講演案内チラシ

▼本当の大学講師のような雰囲気も!!

緊急 特別講演会
農村計画の授業の拡大 公開講演会(どなたでも参加できます)
大震災の体験とこれからの復興への思い
(地震・津波・原発事故(放射能汚染)の災害を 私たちはいかに乗り越えられるか)
日時 平成 23年6月20日 16時 10分より 17時 40分まで
千葉大学園芸学部 D 棟 112 講義室 終了後18時10分まで関心ある人で復興の話し合い。
講師 西本 由美子 さん (ハッピーロード 代表理事)
(福島県双葉町から現在 杉並区の大学生の息子の所に避難中)



西本由美子さんはハッピーロードという NPO 代表で、道路の美化や青少年の声を道路政策に反映などに活躍してきた方です。「原発事故により避難指示が出て、東京に自主避難してからはTVをつけっぱなしで情報を追いかけて、最初の避難はため息ばかりだったけど、このままではいけないと思いついて、日本サッカー協会に協力を呼び掛け、物資支援活動を始めた。現地に入る時は避難者を元気づけるためにユニフォームを着用しています」と自己紹介。
「両親が行方不明で避難所でひとりである保育園児の女の子の話をしました。現在、避難所の大人たちが女の子の世話をしているようですが、親戚がまだ見つからないそうです。『おばちゃん、抱っこして!』と西本さんのユニフォームの裾をつかみ、30分間いっしょにすごして、やっと笑顔を見せてくれたそうです。(松本真由美 「エコの教科書」
<http://minkara.careview.co.jp/userid/771805/blog/m201104/> より)



▼木下教授も学生と一緒にの席に!



◀ 学生達も真剣な表情で講演に耳を傾けていました。



◀ 学生の質問に真摯に答える西本さんでした。

東日本大震災講演活動一覧表

月日	講演名	場所
4月23日	子ども環境学会 講演	東京大学医学部
5月8日	被災講演	りんごの木幼稚園
6月9日	3・11 東日本大震災後の浜通り	国土技術研究センター
6月20日	大震災の体験とこれからの復興への思い	千葉大学造園学部

H23.6.25

三重県尾鷲市 『大震災の体験とこれからの頑張り』 講演

東日本大震災から三ヶ月が過ぎ、避難生活、東京と現地を往復してボランティア活動を続け、時間の合間を縫い、各所において『大震災の体験』の講演を行っています。

今回は、三重県尾鷲市(尾鷲市連合婦人会)の要請により、相変わらずの“西本節”で聴講者を台風の渦に巻き込んでいました。

▼講演会案内



NPO法人
ハッピーロードネット 代表
西本 由美子 さん
(福島県双葉郡広野町 在住)

【プロフィール】
◆NPO法人ハッピーロードネット 代表
◆常務理事も応援する女性の会 代表
◆すまいるふたば観光交流大使

去る3月11日に起こった東日本大震災、そして原発による避難生活…。福島第一原発から20キロ圏、双葉郡広野町にお住まいの西本さんは、ご自身も避難生活を送りながら、東京と現地を往復し、ボランティア活動を続けておられます。「避難者と同じ目線で」「本当に必要な人に物資を届けない」「震災から3カ月、目の当たりにした被災地と人々の姿、必要とされるもの、そしてこれから…。ご自身の体験を通して感じたいことをお話させていただきます。

日時:平成 23年 6月 25日(土)
午前 10時～11時 30分
場所:尾鷲市中央公民館 3階講堂

主催:尾鷲市連合婦人会 後援:尾鷲市・尾鷲市教育委員会

▼東北大震災のため、急遽会場
で義援金活動



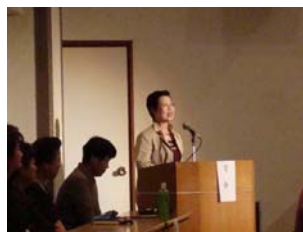
▼会場の皆様にご心温まる気持ちを頂き、西本さんも大感激！！



▼講演の前に岩田昭人
尾鷲市長を表敬訪問



▼会場は200名の市民で
大盛況となりました。



▲塩津史子会長挨拶



▼西本さんの講演に会場も真剣な表情で聞き入っていました。中には涙ぐむ聴講者も少なくありませんでした。



東日本大震災講演活動一覧表

月日	講演名	場所
4月23日	子ども環境学会 講演	東京大学医学部
5月8日	被災講演	りんごの木幼稚園
6月9日	3・11 東日本大震災後の浜通り	国土技術研究センター
6月20日	大震災の体験とこれからの復興への思い	千葉大学造園学部
6月25日	大震災の体験とこれからの頑張り	三重県尾鷲市



◀三浦国道・防災課長も急遽、来賓あいさつをされました。

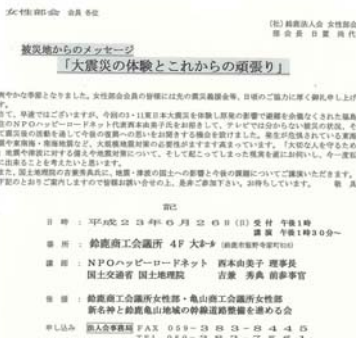
H23.6.26

三重県鈴鹿市 『大震災の体験とこれからの頑張り』 講演

東日本大震災から三ヶ月が過ぎ、避難生活、東京と現地を往復してボランティア活動を続け、時間の合間を縫い、各所において『大震災の体験』の講演を行っています。

今回は、三重県鈴鹿市((社)鈴鹿法人会女性部会)の要請により、被災地の現状と今後の思いについて熱く語りました。

▼講演会案内チラシ



▼吉兼前参事官とのツーショットが実現



▼会場は120名の聴講者で大盛況となりました。



▼鈴鹿法人会
日置部会長挨拶



▼日置部会長から義援金を受け取り、西本さんも大感激！！



▲西本さんの熱い思いが伝わり、会場も真剣な表情で聞き入っていました。

▶ 国土地理院吉兼前参事官の講演も大盛況



東日本大震災講演活動一覧表

月日	講演名	場所
4月23日	こども環境学会 講演	東京大学医学部
5月8日	被災講演	りんごの木幼稚園
6月9日	3・11 東日本大震災後の浜通り	国土技術研究センター
6月20日	大震災の体験とこれからの復興への思い	千葉大学造園学部
6月25日	大震災の体験とこれからの頑張り	三重県尾鷲市
6月26日	大震災の体験とこれからの頑張り	三重県鈴鹿市